



コーディネーターとしての専門的な知識と教養を学びたい

地域・学校支援コーディネーター養成学部
あらかわ りつこ
新川 律子さん

風薫る五月晴れの佳き日に「てだこ市民大学」の第一期生として入学できたことを心からうれしく思います。

2年間の在学期間で「うらそえ学」はもとより、コーディネーターとしての専門的な知識と教養を学び、浦添市の宝物である子ども達が、安心して学ぶことのできる学校支援や安全に過ごすことのできる地域での居場所づくりに、地域の一人として関わり、温かく子ども達を見守ることができればと思います。

学んだことを地域社会に貢献できるように活かしたい



コミュニティビジネス・地域振興学部
きんじょう ゆきひろ
金城 幸弘さん

私は、浦添に移り住んで以来、この地に来て良かったと自身の人生を想い巡らしていたところ、てだこ市民大学の開学は、さらに夢と希望を与え自己実現のチャンス到来と思いました。

私は今、最適の学習環境を与えられている立場にいる者として、コミュニティビジネスを学び、地域社会に少しでも貢献ができるように活かしていきたいと思います。

学習意欲を奮い立たせてくれた「てだこ市民大学」に「バンザイ」



第一期生を代表して、4人の方に市民大学で学ぶ決意や抱負を聞きました！



11万市民の「健康・福祉等」について幅広く学びたい

健康福祉・スポーツ振興学部
とよさと やすお
豊里 裕夫さん

「てだこ市民大学」の設立主旨である「夢・まち・人づくり」の理念に賛同し、入学を決意しました。

スポーツを通して11万市民の「健康・福祉等」について多くのことを幅広く学び、キーパーソンとしての役割を担いたいと思います。

そして、わが浦添市のまちづくりや地域活動等に積極的に関わり、還元できるようにがんばります！

チューターとして2年間、たくさんのことを学び、「てだこの肝心」「浦添の心」を発信したい



文化振興・教養学部
すえよし ののぶ
末吉 忍さん

歴史と文化の薫るみどり豊かな「てだこの都市・浦添」

文化歴史の宝庫、浦添市に住んでいる誇りと自分の住んでいる街のことを少しでも学びたい!!それが私のてだこ市民大学への入学を決めたきっかけでした。文化振興・教養学部の生徒としてチューターとして2年間、大学でたくさんのことを学び、「てだこの肝心」「浦添の心」を県内、県外の方に発信できればと思っています。

使命と誇りをもって地域のキーパーソンとしての活躍に期待



てだこ市民大学
第一期生が入学！

夢
まち
人づくり

本市の「夢・まち・人づくり」の一環として、市民の学習ニーズの高度化・多様化への対応と学ぶ喜びの促進、自己実現への支援を行うとともに、そこでの学習成果を地域社会や学校教育等に還元し、本市のまちづくりに寄与できる有為な人材を育成することを目的として、先月10日(日)、市役所9階講堂で、「浦添市てだこ市民大学入学式」が挙行されました。

入学式では、新入生67名の皆さんに儀間光男学長(浦添市長)から入学が許可されました。

儀間学長は、「皆さんは、本大学一期生であり、市内外から大きな期待が寄せられています。その期待をパワーに代え、卒業後は地域のキーパーソンとして、習得した知識・技術をいかになく発揮し、本市のまちづくりをけん引していただきたい」と、入学生へ期待を込めた式辞が述べられました。



新入生代表あいさつでは、コミュニティビジネス・地域振興学部 金城幸弘さん、健康福祉・スポーツ振興学部 豊里裕夫さん、文化振興・教養学部 末吉忍さん、地域・学校支援コーディネーター

れました。

来賓祝辞では、沖縄県教育委員会教育長金武正八郎氏(代読)や浦添市議会議長の下地恵典氏から、てだこ市民大学の発展を祈念した祝辞がありました。

てだこ市民大学シンボルマーク制作者の小柴雅樹さんからメッセージを頂きました。

今回、私の作品を採用していただきありがとうございます。沖縄の太陽を描いた作品、いかがでしょうか。市民の皆さんに親しまれ、末永く愛されてほしいと願っています。てだこ市民大学の発展を、お祈りしています。



ター養成学部 新川律子さんから、「学習の成果を幅広く、地域社会や学校教育等に還元できるようキーパーソンとしてまちづくりに寄与したい。第一期生としての使命と誇りをもって学びたい」と、市民大学で学ぶ決意をあいさつしました。

これから2年間、地域のキーパーソンとして活躍が期待される皆さんが、浦添の歴史、文化、教育等の市政全般を対象にした地域学「うらそえ学」の共通科目をはじめ各学部の専門科目を学びます。

卒業後は、市独自の認定資格である「てだこ学士」の称号が授与されます。